あの……
こちらの準備もできています…
私の身体でもご奉仕させて下さい
よろしければ
よかろう
来るがよい
ん…
うんっ―
あぁんっ
ん…っ あはっ
き…っ
あ…入って
おぉきいっ♥

良いぞ
出すから
全て飲むのだ
ん！
んふっ
上手くなったものだな
はい
ありがとうございます

おしり
入って
あっ
はぁんっ♥
すごっ いいっ!
私のおなかの中…
冷たいのが動いてるぅ
これ すごいっ!
きもちいいの?
ククッ
こうしてやると
お前は締まりが
一層良くなるからな
お前も好き
なのだろう?
はいっ 私 大好きですっ
もっといろんなコト…
すごい事 私にしてくださいっ!
お前は本当に
いい女になった
褒美にある者に
会わせてやろう
お尻に入れられるの
気持ちいいですっ
続きはコミックアンリアル Vol.2 でお楽しみください♥

あんっ
あすご♥
とても良いぞ
あうれし…っ
はぁんっ!
いでよ…
あの…いかがですか?
私の膣内…
気持ちいいですか?
お前ももっと
感じさせてやろう
スライムよ
あ
ん――…
あんっ♥